



Illustration: © Nakatira Junko

黒潮の恵みを科学する

# 冒険！発見！ くろしおの旅

2007年 **8月28日<sup>火</sup>-9月2日<sup>日</sup>**  
AM9:00-PM5:00

●入館は各階層時間の30分前まで  
●会期中は混雑が予想されますのでなるべく公共機関をご利用ください

 **高知市文化プラザかるぽーと**  
開催場所：7階市民ギャラリー／入館料：無料  
【お問い合わせ】高知大学国際・地域連携センター内地域連携課  
TEL: 088-844-8454 <http://www.kochi-u.ac.jp/JA/>

主催：高知大学／共催：(独) 科学技術振興機構  
後援：高知県教育委員会／高知市教育委員会

企画

●「パネルで見る黒潮の旅」

黒潮とその恵み／黒潮がもたらす影響／海洋深層水とは？  
海洋コアで地球を知ろう！／黒潮圏の環境を守ろう！

●「体験・実習コーナー」

海藻で自分だけのしおりをつくるう！／電燈をつくってみよう！  
よさこい鳴子づくり／両洋深層水飲みくらべ／両洋コアをのぞいてみよう！  
黒潮の水質分析にチャレンジ！

国立科学博物館でも  
大好評でした～！



06年12月15日-24日(東京、上野)で開催！

# 冒険!発見! くろしおの旅

## 黒潮の恵みを科学する

黒潮は、栄養が極めて乏しく“海の砂漠”と呼ばれていることは意外知られていません。その黒潮がなぜ多くの海の幸・山の幸・里の幸をもたらすのかについて科学的に解説します。パネル展示と実験・体験コーナーにて、黒潮がもたらす様々な恵みを楽しんでいただけます。展示は5つに分かれています。



### 【実験・体験コーナー】

#### 海藻しおりづくりコーナー

海藻を使った自分だけのオリジナルしおりをつくります。しおりはパウチにより封印したあと製作者に郵送します。

#### 電巻発生実験コーナー

机の上でつくった霧をファンで吸い上げ、電巻を自分で発生させてみましょう。

#### よさこい鳴子作りコーナー

高知県産材をつかって皆さんに組み立ててもらった鳴子を持ち帰っていただけます。

#### 海洋深層水飲み比べコーナー

深層水でつくられた硬度の異なるいくつかのミネラルウォーターを飲み比べ、その硬度分析を体験してください。

#### 海洋コアをのそいてみようコーナー

さまざまなプランクトンの死骸が降り積もった深海底の泥を、顕微鏡で観察したあと、おみやげに持ち帰っていただけます。

#### 黒潮の水質分析コーナー

貧栄養な黒潮と富栄養な海洋深層水、それに清流四万十川と汚濁の進んだ江ノ口川の水質分析にチャレンジしていただきます。※調べてみたい水を持ってきましょう。(たとえば金魚鉢の水)身の周りの水を分析してみましょう。

詳しくは <http://www.kochi-u.ac.jp/JA/>



### 国立科学博物館でも大好評でした～!

昨年12月15日から24日まで東京、上野にある国立科学博物館にて開催。延べ9日間の開催日の間、様々な人々に黒潮がもたらす影響や高知の特産物との関係などを学んでいただきました。1万2000名を超える観覧者が訪れ大好評でした!



### セクション1 黒潮の正体とその恵み

「黒潮」とはどんな海流でなぜ「恵み」が得られるのか、主に海の幸について解説します。幻の巨大魚アカメの刺製(はくせい)展示やサンゴの海のバーチャル水中散歩をお楽しみください。

### セクション2 黒潮がもたらす影響

黒潮のもたらす温暖な気候と豊富な降水が高知県の山や里に及ぼす影響について解説します。また、高知で作られているどのような特産物が黒潮の恵みなのかを実感していただけます。

### セクション3 海洋深層水とは

室戸海洋深層水の特徴とそのすばらしさについて解説します。深層水(海水)からどのようにして真水やミネラルウォーターがつくられるのかがわかります。

### セクション4 海洋コアからわかる深海の世界

海洋コアとは何か、そこから見える深海の世界について解説します。地球深部探査船「ちきゅう」や未来のエネルギーとして期待されている「メタンハイドレード」の紹介も行います。

### セクション5 黒潮の環境保全

さまざまな恵みをもたらす黒潮圏の環境保全について皆さんと一緒に考えます。光ファイバーと発光ダイオードを用いた最新の環境保全技術についても紹介します。

#### 交通ガイド

高知駅より  
 ●電車で土佐電鉄  
 ●はりまや橋下車 徒歩5分/宮園地下車 徒歩3分  
 ●バスで  
 土佐電鉄・南交通 八幡通下車徒歩1分  
 ●車で5分  
 高知インターチェンジより  
 ●車で10分

地下鉄利用案内  
 本館の最寄り方は地下鉄有科線東通も利用可ください。  
 乗車料金は330～22.00(30分ごと150円)  
 収容人数 200名  
 営業時間 10:30～22:00  
 大型バス等でお越しの方は、事前にご確認ください。  
 (お問い合わせは情報課 088-883-5015まで)

【お問い合わせ】高知大学国際・地域連携センター内地域連携課  
 TEL: 088-844-8454 <http://www.kochi-u.ac.jp/JA/>

協力: 室戸市、(株)海洋研究開発機構、越前町立横山自然の博物館、高知県立牧野植物園、高知県産品振興会、社団法人高知県工業会、千葉県立中央博物館、岩国国立ミナト生物館、(株)石油天然ガス・金属鉱物資源機構、新野安(東京大学)、戸舟一郎(東京大学)、木村健造(放送大学)、渡岡和夫(東京工業大学)、江守正多(国立環境研究所)、小島俊樹(水産総合研究センター)、NHK、高知放送、JJA高知材、(株)小高坂東生センター、さいとう工業、(株)辻本商店、厚敷製紙(株)、ニッポン高度紙工業(株)、(株)エコアス高知村、ラフォーレエン지니어リング(株)、沢井大樹、幸徳化成(株)、ダイドードリンコ(株)、ひまわり乳房(株)